

北小わかるステップ1 2 3

羽生北小学校 令和元年 7月16日発行

夏休みの参考にしてください。

まもなく夏休みを迎えます。夏休みには各学年の教科の復習のほか、日記や絵、作文等の宿題が出されます。今回は夏休みの宿題に必ず出される読書感想文について紹介します。取り組むときの参考にしてください。



課題図書と自由図書について

読書感想文を書く際、まずは本選びです。どんな本を読んで感想を書いてかまいません。ただし、読書感想文コンクールに出品する際、2つに分かれます。

1つは「課題図書」で、低学年、中学年、高学年ごとに、4冊ずつ指定された本があります。その本を読んで感想文を書いた作品は、「課題図書」の部門で審査をすることになります。

もう1つは、「自由図書」で、文字通り「課題図書」に入っていない本を子どもが自由に選び、その本で感想文を書いたものになります。

ちなみに、本年度の課題図書は下記のとおりです。

1・2年生対象	3・4年生対象	5・6年生対象
『魔法ののろいアメ』 魔女が売っていたのは、悪口を10個いいながらつくるのろいのあめ。サキがだいきらいなおねえちゃんを思いうかべて悪口をいうと・・・	『かみさまにあいたい』 大好きだったおばあさんが、死んだ。おばあちゃんとの約束をはたすため、「神さま」に会おうと行動をおこす少年雄一の物語。	『ぼくとニケ』 かわいい子猫、なまえはニケ。はじめて飼うことになった小さなすて猫との毎日を、獣医師がいていないつむいだ感動の物語。
『スタンリーとちいさな火星人』 母親がいない日、男の子は火星人になりきり、何とかすごそうとします。それを優しく見守る家族の愛情が伝わる物語！	『子ぶたのトリュフ』 ジャスミンに命をすくわれた子ぶたのトリュフ。そして、クリスマスイヴに、ある事件が…「トリュフ、行こう！いよいよ初仕事よ！」	『かべのむこうになにがある？』 目のまえにある大きなかべ。いつからだろう？どうしてあるのか？かべの外の世界を知りたいと思ったねずみは…
『心ってどこにあるのでしょうか？』 心って体のどこになるのかな。むね？あたま？手かも。動物には心はある？ものには？目にはみえない心ってなんだろう？	『そうだったのか！しゅんかん図鑑』 ろうそくはどう消える？割れる、消える、つぶれる。肉眼で見えない「瞬間」を切り取った写真絵本。身近な科学に興味がかかります！	『マンザナの風にのせて』 第二次世界大戦のアメリカ。そこには日系人強制収容所が存在した。愛犬と声を失ったマナミは、家族とともに苦戦を乗り越えていく。
『もぐらはすごい』 驚きの食べっぷりですごーく力持ち！土の中にあった目や耳のつくりなど、意外なもぐらの生活を、ユーモアのある絵と文で紹介。	『季節のごちそう ハチごはん』 ハチがごはんになるって知ってた？昔から日本では、ハチの子を食べる習慣があるのです。自然や食文化の大切さを伝える絵本。解説付。	『もうひとつの屋久島から』 樹齢数千年といわれる縄文杉発見から50年あまり。日本で初めて世界遺産登録された美しい島にかくされた、もうひとつの姿とは？

*各出版社の本の紹介文（ポップ）を載せました。選ぶ時の参考にしてください。



読書感想文の書き方について

【本を読もう】

- ① 自分の興味をもった本を読みます。
- ② 2度読みます。2度目は、心に残った部分にふせんをつけ、思ったことを書きます。

【下書きを書こう】

- ① 何を中心に書くかを考えます。
* 考えること
・作品のテーマ（主題）について自分はどう思うか。
・ふせんをつけた中で一番心に残ったところはどこか。それについてどう思うか。
・自分が経験してきたことと結びつくところはないか。
- ② 組み立てを考えます。ノートなどにメモをしておくといいです。
* 組み立てメモにかくこと（ふせんに書いて、並び替えて貼るのもよい。）
・あらすじ（←心に残った場面が分かる程度のあらすじ）
・似たような体験をしたこと
・かんだこと

【作文用紙に書こう】 組み立てメモをもとに、書きます。

おわり

- ・読んで学んだこと
- ・どのように生かすか

なか

- ・自分の体験や自分だけがたらの想像として思ったこと
- ・心に残った理由
- ・心に残った場面
- ・心に残ったこと

はじめ

- ・本の紹介
- ・本を選んだきっかけ

題名は内容から考えて最後に書きましょう。

題名は上から三マス空けて書きましょう。

た。ぼくは、この本を、読んで、心に、残った、こと、を、書、き、ま、し、ま、し、う。

*習った漢字をしっかりと使いましょう。
*はじめ、なか、おわりを意識して、少なくとも3段落で書きましょう。

文の形は、「〜だ。〜である。」か、「〜です。〜です。」にそろえます。

名前は下を一マス空け、苗字との間も一マス空けます。

